

NEWS RELEASE

No. 15-18

2016年2月25日

(公財)損害保険事業総合研究所

2月25日発刊「損害保険研究」第77巻第4号のご案内

今般、損保総研では、機関誌「損害保険研究」第77巻4号を2月25日に発刊します（発刊は5月、8月、11月および2月の年4回です）。

本誌は、学者と実務家による損害保険ならびにその関連分野に関する研究・調査の発表を通じて、研究者・実務家双方にとり有益かつタイムリーな情報を提供することにより、損害保険に係わる学術振興ならびに損害保険事業の発展に寄与することを目指しています。

★77巻4号（＝保険教育特集号）の概要

今号は、保険教育を題材とした特集号です。自動運転車の導入・人工知能の実用化やITを始めとする新しい技術革新が起ころうとする現在、保険を取り巻く環境が大きく変わろうとしています。こうした変革の時代において、保険事業を支える人材をいかに教育していくのか、また保険および関連分野の研究をどのように向上させていくのか、などのテーマに関する論考は、保険および関連分野の研究や実務を担う方々にとり、大変参考になるものと考えます。

今号の特集でご紹介する論稿の概要は次のとおりです。

- (1) 米国リスク保険学会が、隣接分野の急速な発展という状況下において海外・隣接分野の研究者を積極的に取り込み、経済学とファイナンス分野における学術的評価を向上させてきたことを、現地ヒアリングなどにより明らかにし、日本への問題提起を行っています。
- (2) わが国およびアクチュアリー専門職教育が進んでいる欧米諸国の状況を調査・比較し、アクチュアリー有資格者数の増加ならびにアクチュアリー学の発展を図るための提言を行っています。
- (3) 保険会社社員が常勤の教員として大学へ出向し、専門科目と演習の講義を行った独自の経験に基づき、実務家が大学教員として行うべき保険教育のあり方について考察しています。
- (4) 保険学は総合科学であるという立場に基づき、伝統的保険学ならびに保険法学の観点から、大学の学部教育および教養教育の場で行われる保険教育について検討を行っています。

なお、保険教育に関する論稿については今号以降も掲載する予定です。

また、上記特集に加え、著名な研究者・実務家から寄せられた示唆に富む論稿3編を掲載しています。

- (1) 交通事故による逸失利益算定の「公正さ」について、現行方式が踏襲している問題に焦点を当てた批判的研究。
- (2) 太陽光発電において日照時間が得られない事態を補償する、日照補償サービスやデリバティブに係わる問題をファイナンス経済学で分析した実証研究。

(3) 海外での裁判例の蓄積や企業活動の国際化に伴って、その必要性が高まっている専門業務賠償責任保険の役割を検証し、実際のビジネスにおける展開を模索した研究。

いずれの論稿も大変興味深く、是非ご参考にしていただきたいと存じますので、この機会に何卒ご購入くださいますようお願いいたします。

★主な掲載内容

【保険教育特集／研究論文】

「米国のリスクマネジメント・保険に関する研究・教育の現状と課題」 ー米国リスク
保険学会 (ARIA) の苦悩と挑戦ー

東京経済大学経営学部教授 柳瀬 典由

「我が国におけるアクチュアリー専門職教育の必要性に係る考察」

早稲田大学大学院商学研究科助教 大塚 忠義
RGA リインシュアランスカンパニー 藤澤 陽介
東京海上日動火災保険株式会社 佐藤 政洋

【保険教育特集／研究ノート】

「実務家が大学で行う保険教育について」 ー大分大学での経験を踏まえてー

大分大学経済学部教授 佐藤 大介

「大学の学部教育・教養教育における保険教育の意義」 ー保険学教育の観点からー

鎌倉女子大学家政学部准教授 千々松愛子
関東学院大学経済学部非常勤講師 内藤 和美

【研究論文】

「逸失利益の算定方式」 ーその批判的検討ー

神戸大学名誉教授 二木 雄策

「太陽光発電の損害保険」 ー日照補償デリバティブー

学習院大学経済学部教授 辰巳 憲一
American Language Communication Center 研究生 范 玲玲

「専門業務賠償責任保険の機能と新たな展開」

フェデラル・インシュアランス・カンパニー 山越 誠司

【判例報告および研究所事業紹介】

「損害保険判例研究会」判例報告

「2015 年度上期 調査・研究報告書

『諸外国の保険業におけるインターネットやモバイル端末の活用状況について』

「損保総研レポート第 113 号」概要

本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人 損害保険事業総合研究所
編集室 三木博生 TEL 03-3255-5513

「損害保険研究」お申し込み先

<https://www.sonposoken.or.jp/content/view/full/252>